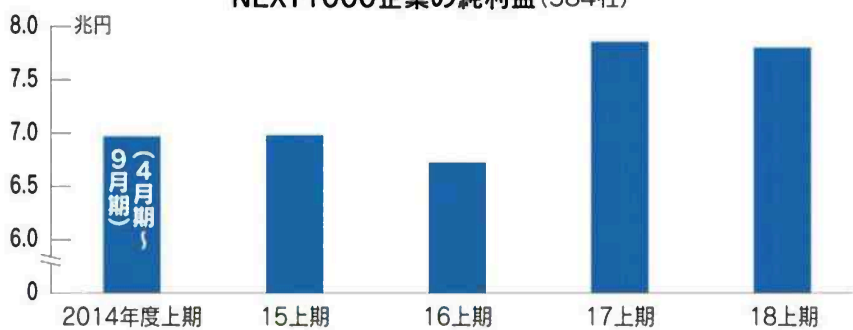


18年度上期の純利益の増加率が高い企業

順位	社名	業容	18年度上期の純利益増加率 (前年同期比%)	18年度上期の純利益 (百万円)
1	Fringe81	ネット広告技術	721.7	189
2	スノーピーク	アウトドア用品	666.7	207
3	武蔵野興業	映画・不動産事業	656.3	121
4	日本抵抗器製作所	抵抗器製造	581.3	109
5	ナビタス	特殊印刷機製造	506.9	176
6	カイカ	システム開発	424.3	388
7	KYCOMホールディングス	ソフト開発	350.0	72
8	アバールデータ	電子制御装置製造	342.2	566
9	RSC	総合ビル管理	325.0	68
10	フィル・カンパニー	駐車場の上部空間開発	305.6	73

NEXT1000企業の純利益(584社)



11	和井田製作所	研削盤大手	295.2	656
12	ダイジェット工業	自動車用切削工具	288.0	291
13	ティビシィ・スキヤット	システム販売	277.8	68
14	イントランス	不動産再生	271.6	275
15	システムインテグレート	ソフト開発	268.6	387
16	ブロッコリー	キャラクター玩具	251.6	225
17	セレス	広告サイト運営	247.1	420
18	トレードワークス	株取引システム開発	241.0	341
19	ラ・アトレ	中古マンション改装販売	235.5	416
20	サンユウ建設	建設・不動産業	225.5	651
21	テセック	半導体検査装置開発	222.2	770
22	石井鉄工所	石油タンク開発	220.3	221
23	共同ピーアール	PRコンサルティング	206.7	184
24	東洋刃物	工業用刃物大手	205.5	223
25	岡本硝子	特殊加工ガラス製造	203.0	100

NEXT1000企業全体でみると、2018年度上期の純利益は前年同期と比べ0.7%減だった。大きく伸びた17年度上期に比べ足元は息切れ気味なのが鮮明だ。こうしたなかで増加率で上位25社の純利益は3倍以上増えている。競争力の違いが明確に分かれる状況にあるようだ。

純利益3倍以上 不動産に存在感

1は、駐車場の上部の空間を商業施設として活用する「空中店舗」の開発で受注を伸ばしてきた。19位のラ・アトレはリノベーション物件の販売が拡大。新築物件の価格が高騰するなか、中古物件への関心が高まっている。

IT企業では先端分野で事業領域を拡大する企業もある。15位のシステムインテグレートは主力のデータベース開発支援のほか、人工知能(AI)による異常検知システムなどの開発を進めている。